



**さとみんの編集後記♪**

桜が満開になり、令和7年度が始まりました。ユニカレさがでは、先日、神野公園にお花見行き、ゲームをして楽しみました。3月、4月は、卒業、入学のシーズン!! 3月に受講生6人が、自分の目指す就労先を決め卒業されました。また、プレ校に、6人が入学されました(^\_^)一人一人に寄り添い、応援していきたいと思ひます。



**ユニカレさがは障害がある人が就労を通して幸せになれる支援を通しSDG s の達成に貢献します**

**ユニカレさがの約束**

**●目標 4 「質の高い教育をみんなに」**

ターゲット 4.5 「教育における障害者があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにする」ために、年間40名以上の障害者への学習機会を提供します。

**●目標 10 「人や国の不平等をなくそう」**

ターゲット 10.2 「障害に関わりなく、すべての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する」ために、毎年5名以上の企業などへの一般就労を実現します。

**●目標 8 「働きがいも経済成長も」**

ターゲット 8.5 「障害者の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する」ために、年間10名以上の障害者がある人それぞれに、ベストマッチの就労を実現します。

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

SDGs( 持続可能な開発目標 )

SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2030年までに世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくることを約束しました。そのための17の目標と169のターゲットが設定されています。

**ユニカレ SAGA** 障がい者ビジネススクール **ユニカレさが** ☎0952-20-1555

お問合せ 月～金曜日 9:30～17:00 e-mail:info@unicolsaga.or.jp

**本校** 就労移行支援・自立訓練(生活訓練)  
佐賀市駅前中央1丁目13-5 ひかり駐車場 1階南  
佐賀駅バスセンター 徒歩1分

**プレ校** 自立訓練(生活訓練)  
佐賀市神野東2丁目1-3 サンシティビル 3階  
佐賀駅北口 徒歩1分

みなさまに支えられ、おかげさまでユニカレさがは、12年目を迎えました

# ユニカレ SAGA Newsletter

Send from 障がい者ビジネススクールユニカレさが

発行元: 障がい者ビジネススクールユニカレさが  
発行月: 2025年4月 発行責任者: 角田さとみ

No.54

**祝 一般就労決定!!**  
おめでとうございます

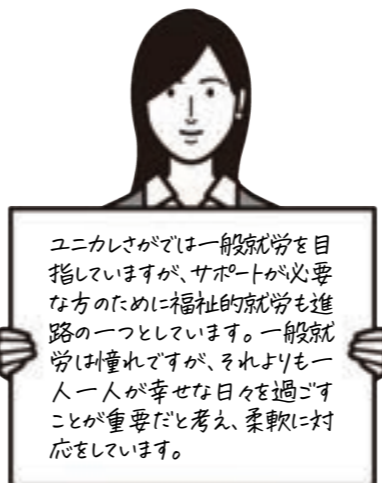
**株式会社ゆうちょ銀行  
佐賀パートナーセンター 様**

Mさんは、就職基礎コース2年、就職実践コース2年利用されました。利用当初は、人と関わることや目を合わせる事が苦手でした。うまくいかないことがあると自分を責め、落ち込んでいる姿を何度も見かけました。それでもあきらめず陰でたくさん努力をし、少しずつ自信をつけてこられました。特にその努力が実を結んだのがアビリンピック全国大会です。表計算部門で全国銅賞と輝かしい成績を収められました。今では主体的に動くがモットーとなり、「手伝いましょうか」とすぐ声をかけてくれます。いつの間にか愛されキャラのリーダーとしてみんなを引っ張ってくれる存在になりました。ゆうちょ銀行様には、トライアル雇用の間に環境を整えて頂き、安心して就労の日を迎えることが出来ました。これからもコツコツと歩み続けて欲しいと思ひます。



**佐賀税務署 様**

Kさんは、プレ校2年、就職実践コース7ヶ月の利用を経て佐賀税務署様へ就職が決定されました。体調面の不安や特性を前面に出すことが多かった利用当初でした。相手に声を届けることから訓練をはじめ、だんだんと大きな声が出るようになってこられました。表情も豊かになり自信がついてからは、主体的な行動が出来るようになりました。そしてクリスマス会ではKさんの冷静なナレーションが劇のアクセントとなり大いに盛り上がりました。自分のやるべきことに淡々と取り組まれるところは大きな強みです。周り楽しくかわること、学びたい意欲と落ち着いた行動は税務署での仕事に役立つと思ひます。これからも自分らしい素敵な人生を進んでいって欲しいと思ひます。



**佐賀県庁 様**

Tさんは、休職期間が長かったため、人と接する機会が少なく復職に不安を感じ、令和7年1月から3月までユニカレのリワーク支援を利用されました。2月から試し出勤が始まったためユニカレでの訓練期間は短い間でしたが、相談、質問が苦手なことを理解され、分からないことはそのままにせず業務に活かすことを心がけられました。頑張ろうと極端になり、やり過ぎてしまうことがある点も、長く働くためにはどうすべきか考えられました。2か月間無事に試し出勤をやり遂げられ復職が決定されました。無理せずゆっくりと進んでいって欲しいと思ひます。



## ■ 今月の本校の授業 ■

### 就職実践コース

自主性



実践コースでは、日々の訓練で学び得たこと(インプット)を実践(アウトプット)することを大切にしています。与えられたことに取り組む受け身の姿勢ではなく、自分たちで考え実践する取り組みの一つに、次月のコース目標を話し合う時間があります。進行・板書・今月目標の振り返り・目標への立案など、すべてを受講生のみで作ります。全員が「就労のために必要なことは何か」「今の自分たちは何をもっと伸ばせばよいか」を話し合い、自分たちで成長できる環境を築いていきます。一人一人が【自分ごと】と考え、より意欲的に日々の訓練を実践できている皆さんは、本当に素晴らしいです！

### 就職基礎コース

仕事って何？



社会人としての心構えの授業では、『なぜ働くのか』について授業を行いました。まず初めに、なぜ働くのか自分の考えを言ってもらくと、「生きて行くため・生活を豊かにするため・人生を楽しむための一つの手段・社会全員に尽くすため」等の意見が出ました。皆さんの目の前にある品物はあって当たり前ではなく、皆さんの手元に来るまでに沢山の方が仕事で携わっている事、私達は誰かの仕事に助けられて生活している事を話しました。また、仕事は大変だけど、人の役に立てると嬉しくてまた頑張ろうと思える、その誰かの役に立つ事が仕事になることを伝えました。これから実習体験を経て自分はどうな仕事が良いか、向いているか、やりたいかを見つけて働いてもらいたいと思います。

## ■ 今月のプレ校の授業 ■

### 生活学科

危機管理能力



毎年3月は、防災について皆さんと考えます。阪神・淡路大震災が発生して30年。多くの方が倒れてきた家具の下敷きになって亡くなったり、大けがをされました。『災害は「まさか」ではなく、「いつか」は起きるもの』という意識をもって準備をしなければいけません。『家具は必ず倒れるもの』と考えて、転倒防止策を講じておく必要があります。寝室にできるだけ家具は置かない、背の低い家具にするなど…受講生の中でそういう防止策をしているご家庭はまだ少なく、知ってはいるがまだ対策していない…でも備蓄品は準備できていますとKさん。『いつか』は起きるものと思って日頃からの対策が大事ですね。

### フィールドワーク

団体行動



毎月市立図書館まで、徒歩で行っています。15分位ですが運動にもなり、季節の風を感じられます。歩いている時にコミュニケーションを取りながら会話を楽しみ、団体行動なので歩調を合わせ信号を確認し、どの道を通った方が良いのか考えながら行っています。図書館内ではマナーを守り、集合時間までは自由に読書を楽しみます。時間管理をしながら、最近では料理の本や収納の本などを読まれている方が多く、メモを取って来られる方も増えてきました。自立に向け、必要な情報を自ら得られています。そんな姿を見ると頼もしく感じ、頑張られている皆さんをずっと応援していきたいです！

# 第46回アビリンピック佐賀大会

## 5名入賞!! 7年連続全国大会出場決定!!

1月18日(土)に佐賀県障害者技能競技大会(アビリンピック)が開催されました。ユニカレさからは、ワードプロセッサ3名・表計算3名の6名が参加しました。いつもと違うパソコンで感覚が慣れない方や、トラブルが発生し中断を余儀なくされる想定外の出来事もありましたが、皆さん「自分のできる事はやりました」と口にされ、ほっとした表情が印象的でした。結果はワードプロセッサは金賞・銀賞・銅賞を受賞、表計算は金賞・銅賞を受賞！5名の方が入賞される素晴らしい結果でした！金賞の2名の方は10月に愛知県で開催される全国大会に出場されます。大きい会場での大会となります。なかなか経験できる事ではないと思うので、自身の力を出し楽しんでもらいたいと思っています。



### 出場した 受講生の感想



アビリンピックに出場できると決まった時は嬉しい気持ちもありましたが、まだ表計算3級を取ったばかりだったので不安な気持ちもありました。なので金賞をとれた時はとても嬉しかったです。

私は2回目の参加でしたが、去年よりも問題が難しく感じました。自信はなかったのですが、去年よりも良い金賞をとる事ができて嬉しかったです。

アビリンピックに初めて参加しました。内容がとても難しかったのですが、今までコツコツ練習してきた力を出して、銅賞をとる事ができてとても嬉しかったです。次も機会があったら参加しようと思いました。